

2021年8月18日

各位

会社名 株式会社 J M C
代表者名 代表取締役社長 渡邊 大知
兼 CEO
(コード番号：5704 東証マザーズ)
問合せ先 経営企画室長 倉嶋 崇博
(TEL. 045-477-5751)

3D プリンター技術を活用した 医療用シミュレーターブランド『JMC Lab』が誕生

株式会社 JMC（神奈川県横浜市 代表取締役社長兼 CEO：渡邊 大知）は、新たに医療用シミュレーターを扱うブランド『JMC Lab（ジェイエムシーラボ）』をリリースいたしました。



WEB サイト：<https://jmc-lab.com/>

1. JMC Lab 開設の背景

昨今、医療技術はめまぐるしく進化し、日々新しい治療法が確立され、同時に手技のトレーニングといった教育にも新たなニーズが生まれています。当社はそれらニーズに対して、3D プリンターという最先端技術を核とした『ものづくり』によって、各手技に最適化したシミュレーターの開発をサポートしてきました。お客様の求めるものを実現すべく、あらゆる可能性を検討し、最適解を導き出す企業である当社は、その強みをさらに強化すべく、『JMC Lab』ブランドを立ち上げました。

2. JMC Lab の概要

『JMC Lab』は、「すべての人が安心・安全な医療を受けられる未来」を目指し、JMC がこれまで培ってきた医療用臓器モデル作製のノウハウを生かし、日々進歩する医療技術や手技に対する教育を目的としたシミュレーターの開発・製造・販売を行います。

製造・販売体制についても、JMC Lab の立ち上げに際して大幅に強化しており、Vascular（血管領域）、Non-Vascular（非血管領域）、Bone（骨）に分かれて活動するセールスチームと、3D プリンターを始めとしたものづくりの専門知識を有する製造チーム、シミュレーターの研究開発を担う R&D チームの 3 つの軸で推進することで、今後のシミュレーター開発の加速を図っています。また、シミュレーターの開発だけに留まらず、ウェビナーやハンズオンセミナーといったシミュレーターを使用するイベントの支援を行うサービスを提供しており、今後の医療業界の教育シーン全体の活性化に寄与できるよう取り組んでまいります。

【当社概要】

1999 年、光造形方式の 3D プリンターを導入して製造業に参入。3D プリンター出力による部品製造の事業規模が拡大する中、2006 年に有限会社エス・ケー・イーを吸収合併し、砂型鑄造法による鑄造事業をスタート。3D プリンターで培ったデジタル技術を背景に、職人の肌感で語られることが多かった鑄造を定量化することで、経験年数に依存せずに質の高い鑄造ができることを証明。業界に新たな進化を起こした。2015 年には産業用 CT による非破壊検査・測定を目的とした CT 事業を開始。さらに、心臓カテーテルシミュレーター『HEARTROID』の販売でメディカル分野にも領域を拡げた。2016 年東京証券取引所マザーズに上場。

所在地：神奈川県横浜市港北区新横浜 2-5-5 住友不動産新横浜ビル 1F

代表者：代表取締役社長兼 CEO 渡邊大知

設立：1992 年 12 月 18 日

資本金：782,671 千円

売上高：2,458 百万円（2020 年 12 月期）

従業員数：140 名（2020 年 12 月末）

事業内容：3D プリンターおよび砂型鑄造による試作品、各種部品・商品の製造、販売

産業用 CT の販売および検査・測定サービス

高度管理医療機器等の販売、医療機器等の製造・製造販売

URL：<https://www.jmc-rp.co.jp/>

【本件に関する問い合わせ先】

株式会社 JMC 経営企画室

TEL: 045-477-5751 E-MAIL: ir@jmc-rp.co.jp